

吹田市の「まちづくり一体型商店街活性化支援事業」について ～子ども・子育て世代や高齢者が集まれる地域コミュニティの拠点整備への取組み～

1 拠点整備への取組み背景

2 まちづくり一体型商店街活性化支援事業概要、経過

<協議会>

実施主体となる協議会について **JR** 吹田駅周辺商店街ルネサンス事業実行委員会を中心として **JR** 吹田駅周辺商業にぎわい協議会を立ち上げた。

<事業目的(交付申請書より)>

各種統計や計画、人口動向の変化などを踏まえて、商店街に求められる今日的な機能や役割等を分析し、**JR** 吹田駅周辺の **7** つの商店街を中心とした商業圏について、5～10年後を見据えた活性化プランを策定します。このプランに基づき、商業振興をはじめ、児童・福祉・教育等中長期的なハード・ソフト両面にわたる機能を整備し、商店街に人の流れを継続的に呼び込み、地域商業の活性を図ることを目的とする。

<事業計画・内容(交付申請書より)>

JR吹田駅周辺地域の中長期的なまちのあり方を考えるため様々な調査（地域通貨等のソフト面、利用しやすい商店街になるためゾーニングも含めたハード面）を実施し、5～10年後のまちの将来像を見据えた中長期的なプランを、また安心して遊びに来れる場、子ども一時預かり所、高齢者カフェ、子ども学びの場となる拠点を1か所にまとめて整備し、コミュニティビジネスとして運用を図るといったような短期的なプランを策定します。

<JR吹田駅周辺商業にぎわい協議会メンバー構成>

・商店街	JR 吹田駅周辺商店街ルネサンス事業実行委員会	5名)
	旭通商店街・さんくす名店会・新旭町通り商店街・錦通商店街 中通商店街・栄通り商店街・片山商店会		
・住民	NPO 法人 JR 吹田駅周辺まちづくり協議会	2名	
・吹田商工会議所		1名	
・中小企業診断士		1名	
・市町村	4名		
	まち産業活性部	地域経済振興室)
	こども部	子育て支援室	
	福祉保健部	高齢政策課	
	都市整備部	都市整備室	
			合計13名

中心となる団体紹介

< JR 吹田駅周辺商店街ルネサンス事業実行委員会 >

平成 14 年度に大阪府の事業として JR 吹田駅周辺の 9 つの商店街で発足され、平成 16 年度から商工会議所、吹田市の支援のもと商店街の独自事業として活動を継続しています。

平成 14 年度にはカンカンホリデー事業を実施し、以降一店逸品運動や高齢者に優しい商店街づくりなど年度ごとにテーマを定め地域の活性化に取り組んできました。

平成 16 年度からアジアフェア実行委員会を別途組織し、アジアフェアを開催しています。

平成 22 年度にはすいたんページを発行し情報発信を行った。翌平成 23 年度には JR 吹田駅周辺商店街活性化をより効果的に促進するため 1,000 人を対象にした来街者アンケートを実施し、商店街の強み弱みが浮き彫りとなりました。

参加商店街（平成 25 年 4 月 1 日現在）

- ・吹田市新旭町通り商店街協同組合
- ・吹田さんくす名店街商業協同組合
- ・吹田市旭通商店街協同組合
- ・吹田市錦通商店街協同組合
- ・吹田市片山商店会協同組合
- ・吹田中通り商店街組合 *
- ・吹田市栄通商店会 *
- *任意組織

<開催経過>

平成24年5月10日	まちづくり一体型商店街活性化支援事業提案書提出
5月24日	面接審査（5月29日採択）
6月15日	JR吹田駅周辺商業にきわい協議会（以下「協議会」）設置要領施行
6月22日	協議会事前確認
7月6日	協議会事前協議
7月11日	協議会事前協議
7月13日	第1回定例会議
8月3日	協議会事前協議
8月10日	第2回定例会議
8月28日	協議会事前協議
9月7日	第3回定例会議
9月13日	協議会事前協議
10月5日	協議会事前協議
10月12日	第4回定例会議
10月16日	事前相談
10月31日	協議会事前協議
11月2日	協議会事前協議
11月9日	第5回定例会議
11月末	調査実施
12月21日	協議会事前協議
1月29日	協議会事前協議
2月1日	第6回定例会議
2月25日	協議会事前協議
3月1日	第7回定例会議
3月27日	協議会事前協議
3月29日	第8回定例会議
5月7日	報告会

3 JR 吹田駅周辺商店街の活性化方向

概要版参照